

関係各位

R7年度宮城県臨床実習指導者講習会
実行委員長 淀川 裕美

2025年度 宮城県第1回 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会のご案内

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。この度、宮城県作業療法士会では、昨年度に引き続き臨床実習指導者講習会をwebで開催いたします。

多くの方に受講いただき、後輩育成にご尽力賜りますようお願い申し上げます。

●日時：令和7年11月1日(土) 8:40~19:05 (受付開始 8:30~)

2日(日) 9:00~17:20

●定員：60名

●参加条件 (重要)

- ①作業療法士免許取得後4年(現場5年目)以上の作業療法士である
- ②全日程の参加が確実に可能である
- ③マイク及びカメラ機能(外付け可)付の個人のPCを1台所持している(PCでの参加を原則とします)
※OS最低条件 ;Mac (Mac os X 10.1 以上)
;Windows (Windows10, Windows8 又は 8.1 以上)
- ④マイク及びカメラ機能付のスマートフォン又はタブレットを1台所有している(上記PCトラブル発生時の緊急用)
- ⑤インターネット接続が可能な環境(有線[推奨]又はWi-Fi等のデータ容量無制限の環境)
- ⑥個人のメールアドレスを所持している(携帯電話のメールアドレスや職場のアドレスは不可)
- ⑦事前講習会(参加者のZOOM, google drive,動画閲覧状況の確認)がありますので、その聴講は、当日参加する場所からの参加が可能であること
- ⑧講義演習時間内の離席は原則的に不可となりますことをご承知おさください

●受講料：宮城県作業療法士会員：4,000円

他都道府県士会員および非会員：8,000円

※受講料については、宮城県作業療法士会より別途振込の案内があります

※資料代として別途1,000円が日本作業療法士協会より連絡されます

※キャンセルされた場合、原則受講料および資料代については返金できかねますのでご了承ください

●申込方法：Web (Google フォーム) で受付を致します

●申込締切：令和7年9月12日(金) 23時59分迄

右の二次元バーコード または、下記 URL からお申込みください。

URL：<https://forms.gle/k2hFWcz2vHD4gD2B6>



●個人情報保護

参加申し込みの際にご登録頂いた個人情報は、臨床実習指導者講習会に関する運用以外に使用いたしません。

●事前レクチャー会を10月16日(木) 16:30よりzoomで実施いたします。当日のグループの方や世話人の方との顔合わせにもなればと考えております。

2025年度 厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会プログラム（宮城県第1回）

<1日目：令和7年11月1日>

| | | |
|-------------------|--|---------------------------------|
| 08:30～ | 受付 | 教育部 / 運営担当 |
| 08:40～08:50 | 開会 オリエンテーション（講習会の進め方）/講習会開催にあたって | 淀川裕美 氏 (宮城県作業療法士会) |
| 08:50～9:20 (30分) | 講義 1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み | 高木大輔 氏 (東北文化学園大学) |
| 09:20～10:20 (60分) | 演習 1 一般目標と行動目標 | |
| 10:20～10:30 (10分) | 休憩 | |
| 10:30～11:30 (60分) | 講義 2-1 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方 | 道又顕 氏 (広南病院) |
| 11:30～12:30 (60分) | 講義 2-2 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング | |
| 12:30～13:20 (50分) | 休憩 | |
| 13:20～14:50 (90分) | 演習 2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践 | |
| 14:50～14:55 (05分) | 休憩 | |
| 14:50～15:20 (30分) | 講義 3 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報保護 | 櫻井直人 氏 (仙台リハビリテーション 専門学校) |
| 15:25～16:25 (60分) | 演習 3 ハラスメント防止 | |
| 16:25～16:35 (10分) | 休憩 | |
| 16:35～17:35 (60分) | 講義 4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割（OSCEの活用） | 齋藤佑樹 氏 (仙台青葉学院大学) |
| 17:35～19:05 (90分) | 演習 4 臨床実習における学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法 | |

<2日目：令和7年11月2日>

| | | |
|-------------------|--|---------------------------|
| 09:00～09:30 (30分) | 講義 5 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連 | 相澤祐一 氏 (仙台総合医療大学) |
| 09:30～10:30 (60分) | 演習 5 多職種連携 | |
| 10:30～10:40 (10分) | 休憩 | |
| 10:40～11:40 (60分) | 講義 6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント（MTDLP） | 上遠野純子 氏 (東北保健医療専門学校) |
| 11:40～13:10 (90分) | 演習 6-1 MTDLPによるマネジメント過程の実践 | |
| 13:10～14:00 (50分) | 休憩 | |
| 14:00～15:30 (90分) | 演習 6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導 | 荒井隆徳 氏 (仙台リハビリテーション病院) |
| 15:30～15:40 (10分) | 休憩 | |
| 15:40～17:10 (90分) | 演習 7 作業療法参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方 臨床実習プログラムの立案 | 浮田徳樹 氏 (東北福祉大学) |
| 17:10～17:20 (10分) | 閉会・事務連絡 | |

●問合せ先：宮城県作業療法士会 教育部 臨床実習指導者講習会実行委員会
Email : otmiyagikyoku@gmail.com